

五 本日 現員

人員 一七一名

二月十四日

一 兵器掛ハ本日ガソリンノ受領ヲナス

晴

二 尾崎主計少尉ハ二三〇。茂木隊ノ二月分

上海市中心区

俸給支拂ノ為出張一五〇。歸隊ス

三 物品掛ハ事務用消耗品及日用品ノ受

領ヲナス

四 給養掛ハ糧秣ノ受領ヲナス

五 医務室ハ本日本部第二第三小隊全員

ニ對シ第二回予防接種ヲ實施ス

六 本日 現員

人員 一七一名

二月十五日

一 第十三部隊日々命令下達ス

No.	Title
1	...
2	...
3	...
4	...
5	...
6	...
7	...
8	...
9	...
10	...
11	...
12	...
13	...
14	...
15	...
16	...
17	...
18	...
19	...
20	...
21	...
22	...
23	...
24	...
25	...
26	...
27	...
28	...
29	...
30	...
31	...
32	...
33	...
34	...
35	...
36	...
37	...
38	...
39	...
40	...
41	...
42	...
43	...
44	...
45	...
46	...
47	...
48	...
49	...
50	...

昭和十三年十月

2180

第十三部隊日々命令

二月十五日



陸軍衛生上等兵 常木小市

右在金家宅茂木隊ニ於テ勤務中ノ處明十六日
朝食右中心區第十三部隊本部ニ歸隊ヲ命ス

陸軍衛生上等兵 杉浦礼二

右當分ノ間在金家宅茂木隊ニ於テ勤務スヘシ
依テ明十六日朝食右出發同隊ニ到ルヘシ
尚十三作命第十三號ニ依ル行動間ハ小隊主
カト同行シ衛生勤務ニ従事スヘシ

中 168.

2181

晴

上海市中心区

- 二 岡野中尉淺見軍曹ハ本日上海警備司
令部ニテ行ハレル兵器掛會議ニ出席ス
右會議ニ於ケル旅團長ノ訓示附録ノ
如シ
- 三 伊藤軍医少尉ハ本日ヨリ一週間ノ予
定ヲ以テ千田部隊ニ派遣セララル
- 四 医務室ハ第一回予防接種ヲ殘部ノ者
ニ實施ス
- 五 二九〇茂木少尉以下二十九名ニ至テ
第十號ニ基ク作業實施ニ先ダテ隊
長ノ訓示ヲ受クヘク歸隊一泊ス
- 六 各隊通信掛集合教育ハ本日ヲ以テ有
無線共終了シ明日ヨリ暗号教育ヲ實施ス
- 七 本日ニ於ケル將校職員表附表第一ノ



二月十六日
小雨後晴
上海市忠區

如シテ
本日現員
人員一七二名

一。八。隊長ハ講堂ニ於テ茂木隊作業員

ニ對シ訓示ヲ付ス

二。茂木少尉以下ニ十七名作業ヲ爲ス

作業場へ復歸ス

三。三。部隊日々命令下達ス

昭和十三年十月

第十三部隊日々命令

二月十六日

陸軍歩兵伍長 唐 鎌 亀 造

右者南京通信教育隊ニテ二月十九日ヨリ三月
二十日迄實施セラル第一通信器材取扱教
育專習員トシテ同隊ニ派遣ヲ命ス
依テ二月十八日上海出發即日南京通信教育隊
ニ到着スヘシ
服裝ハ隊伍ニ列セサル軍裝トシ出發當日ノ晝
食ヲ携行スヘシ

陸軍歩兵一等兵 片 岡 昇

右者二月十九日ヨリ五月三十一日迄實施セラ
ル通信器材取扱教育援助員トシテ二月十八
日ヨリ約四ヶ月間南京通信教育隊ニ配屬ス

依テ二月十八日上海出發即日南京通信教育隊
ニ到着スヘシ
服装ハ軍装ニシテ個人裝備諸品全部及出發當
日ノ晝食ヲ携行スヘシ

2185

四 各隊通信掛將校集合教育ハ本日ヨリ

登部隊本部ニ於テ同隊電報班長早川

大尉担任ニヨリ暗号教育ヲ實施ス

五 本日 現員

人員 一七一 名

二月十七日 一 上警命第三十一号受領ス

晴 二 尾崎主計少尉ハ一四〇ヨリ本部第二第

上海市中心區 三 小隊ノ物品検査ヲ實施ス

三 給養掛ハ茂木隊へ糧秣ノ輸送ヲナス

四 本日ニ於ケル部隊編成表附表第二ノ

加シ

五 本日 現員

人員 一七一 名

二月十八日 一 上警命甲第十八第十九號受領ス

二月十八日
曇雨

上海市中心区

二三三。隊長中尉中尉及各隊通

信掛將校ハ集合教育終了ニ付申音ノ

為警備司令部ニ至リ一回ニ歸隊シ修業

將校ハ解散夫々歸隊ス

右教育実施ノ景況別紙報告ヲ加シ

...

...

...

...

...

...

...

...

...

昭和十三年三月十日

旅通庶第五七號

通信掛將校集合教育終了件報告(通報)

昭和十五年二月十八日

第十三部隊長 坂本嘉四郎

二月五日ヨリ同十八日迄警備司令部ニ於テ實施中ナリシ首題ノ教育ハ本十八日ヲ以テ終了セシメ付報告(通報)ス
實施ノ狀況及成果ノ概要ヲ左ノ如シ

一、實施狀況

別表第一予定實施表ノ如シ

二、轉習員及出席狀況

2188

中ハ142-

別表第二テ如シ

無線電ノ概要

有線通信

有線班下士官兵トシテ構成撤收作業ヲ体験シ昼夜其普

通地形ニ於テ實施シ得

有線通信手教育法ノ一端ヲ會得シタリ

大隊通信班長トシテ有線通信運用ニ必要ナル些子料ヲ

概テ會得シタリ

無線通信

無線機ヲ以テ主トシテ無線電通信法ニ就キ下士官兵ノ

動作ヲ實際的ニ体験シ通信前ノ開設撤收隠匿等ノ

動作ヲ實施シ得

無線電表ノ作成ト其使用ニ関シ概念ヲ得タリ

大隊通信班長トシテ無線電運用ニ関スル必要ナル知識技能ハ

概テ會得セリ

ニ旅團無線ト連繫ノ事項ニ関シ理解ヲ深ム

3 暗号

暗号一般通信ト暗号ト關係現用暗号書取扱ノ實習ヲ
防諜ニ就キ要點ト通リ教育シ暗号ニ関スル初步ノ能力ヲ附與
シ得タリ

之ヲ要スル大隊通信掛將校トシテ大隊通信班ヲ

指揮運用スルニ必要ナル學科ハ其概要ヲ体験會

得シ且ツ通信ト密接不離ノ關係ニ在ル暗号ノ業務ヲ

概要ヲ知得セルヲ以テ將來所屬部隊ノ通信實施上

中ハ173

2190

十分ノ自信ヲ有スルニ至リタルモノト認ム將來ニ本教育ノ成

果ヲ利用擴充シ以テ教育備通信ニ遺憾ナカラシメシコトヲ

切望ス

配布先 〇 ☆ I II III IV V VI VII VIII

別表第一

各隊通信掛將校集合教育予定實施表 上警司令部

日次	課目		備考
	午前	午後	
五日	一〇〇。集合申し音 司令官訓示 二〇〇。教育二課 指示及課題 (坂)	通信運用二課 参考 (坂)	
日六	通信二課の電氣工学 概要其一 (中)	九三式電機機件検査 亦法 (小)	
日七	通信二課の電氣工学 任務及器材及携行等 占検査 (中)	通信二課の電氣工学 概要其二 (小)	
日八	通信二課の電氣工学 任務及器材及携行等 占検査 (中)	通信二課の電氣工学 概要其二 (小)	第一問題解答提発
日九	通信二課の電氣工学 任務及器材及携行等 占検査 (中)	通信二課の電氣工学 概要其二 (小)	
日十	通信二課の電氣工学 任務及器材及携行等 占検査 (中)	通信二課の電氣工学 概要其二 (小)	
日十一	通信二課の電氣工学 任務及器材及携行等 占検査 (中)	通信二課の電氣工学 概要其二 (小)	
日十二	通信二課の電氣工学 任務及器材及携行等 占検査 (中)	通信二課の電氣工学 概要其二 (小)	
日十三	通信二課の電氣工学 任務及器材及携行等 占検査 (中)	通信二課の電氣工学 概要其二 (小)	
日十四	通信二課の電氣工学 任務及器材及携行等 占検査 (中)	通信二課の電氣工学 概要其二 (小)	
日十五	通信二課の電氣工学 任務及器材及携行等 占検査 (中)	通信二課の電氣工学 概要其二 (小)	
日十六	通信二課の電氣工学 任務及器材及携行等 占検査 (中)	通信二課の電氣工学 概要其二 (小)	
日十七	通信二課の電氣工学 任務及器材及携行等 占検査 (中)	通信二課の電氣工学 概要其二 (小)	
日十八	通信二課の電氣工学 任務及器材及携行等 占検査 (中)	通信二課の電氣工学 概要其二 (小)	

備考
一。開演時刻ハ晴ニモ雨ニモ、外午前ハ〇九三〇午後ハ一三三〇夜間ハ一八三〇トス
二。携行品
作戦要領等今歩兵操典案(部)三教育二課監部印刷)歩兵通信教育規定 請兵通信法教範草案
上海通信隊要領規定 等
OS 携行教育規定ニ関ス印刷物(通信二課令教育終了後配布セルモ)
三。自二日三時三十分至二日六時三十分
四。本表片(坂)等ハ夫々担任教官多坂余佐中野原小馬少尉等示ス
五。路号教育ハ登部隊本部ニ於テ同部 早川大尉担任ニ行ヒタリ
六。本表片末部ハ並列電氣機セルモ示ス
七。自二日三時三十分至二日六時三十分
八。自二日三時三十分至二日六時三十分

別表第三

通信掛將校集合教育專習員名簿

一五二五—五二八上警司

出席状況	部隊番号	官	氏名
二月五日—二月六日 全期間出席	第一部隊	步中尉	萩原文彦
同	第二部隊	步少尉	日高政榮
同	第三部隊	步少尉	栗田勝熊
二月十日—二月十六日 臨時教育に出席	第四部隊	步中尉	後藤隆治
二月五日—二月六日 全期間出席	第五部隊	步少尉	中野隆雄
同	第六部隊	步准尉	本田茂
同	第七部隊	砲中尉	島津恒

中175

三〇九〇。下士官以下ニ対シ區域内外出ヲ

許可ス

四。爺養掛ハ燃料糧秣ヲ金家尾茂木隊ニ

送附ス

五。第三小隊松江勤務員清水丹澤兩一筭

兵連爺ノ為歸隊一泊ス

六。本日現員

人員一七一名

二月十九日

曇

上海市忠区

一。上警作命丙第八號受領ス

二。一五二〇十三作命第十四號下達ス

三。〇九三〇。小嶋少尉ハ講堂ニ於テ下士官以

下全員ニ対シ陸軍禮式令ノ學課ヲ行フ

四。一三三〇。一六三〇。間中面中尉ハ第三小隊ノ

下士官以下小嶋少尉ハ第二小隊ノ下

40146

2194

士官以下ニ対シ夫々無線及有線ノ教育ヲ實施ス

五金丸衛生伍長ハ楊樹浦千田病院ニ至リ入院中ノ尾澤伍長ニ対スル事務打

合セ及同病院ニ派遣中ノ伊藤少尉ニ連絡ノ爲本日同院ニ到リ一七〇歸隊ス

六本日現員

人員一七一名

二月二十日

晨

海軍忠正

一 曩ニ受傷入院中ノ尾沢伍長本日内地還送セラレ此隊長ハ中西中尉岡野中尉ヲ帶同滙山碼頭ニ之ヲ見送りニ〇〇歸隊ス

二 上警命第三十二號受領ス

三 兵番掛ハ本日乾電池ノ受領ヲ了ス

昭和十三年十一月

四 給養掛ハ糧秣ニ係ル連絡ヲ爲シ三三〇出

發金家宅茂木隊ニ到リ一八三〇歸隊ス

五 本日現員

人員一七一名

二月二十一日 一四二〇隊長ハ茂木隊ニテ作業中ノ上海

晴 南滙間半永久線狀況視察ノ爲照和島

上海市中心区

及慶寧寺附近ニ出發ニシテ歸隊ス

一 上警日命甲第三十號受領ス

三 第十三部隊日々命令下達ス

<p style="text-align: center;"> <small> 昭和三十九年十一月十日 昭和三十九年十一月十日 昭和三十九年十一月十日 昭和三十九年十一月十日 昭和三十九年十一月十日 昭和三十九年十一月十日 昭和三十九年十一月十日 昭和三十九年十一月十日 昭和三十九年十一月十日 昭和三十九年十一月十日 昭和三十九年十一月十日 昭和三十九年十一月十日 </small> </p>											
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

昭和三十九年十一月十日

第十三部隊日々命令

二月二十一日



一 昭和十五年二月一日附陸軍杖位通報第一號ニ依リ
老ノ通り發令セラレ

陸軍歩兵中尉

岡野信次郎

杖從七位

(昭和十四年十二月二十八日附)

陸軍歩兵少尉

小嶋梅太郎

杖正八位

(昭和十四年十一月六日附)

中~178

四 兵器掛ハ 礮子及消耗品ノ受領ヲナス

五 餉養掛ハ 本日糧秣ヲ受領スルト共ニ

茂木隊ヘノ輸送ヲナス

六 曩ニ教育ノ為楊樹浦千田病院ニ派遣

中ノ伊藤軍医少尉ハ教育ヲ終了ニ〇三〇

歸隊ス

七 本日現員

人員一七一名

本月二十一日。大宮部隊參謀(秩父宮

殿下御視察間ノ御假稱)御視察ノ為上

上海市中心區

海ニ御着アラセラル 一七三〇

隊長ハ新官邸(御宿舎)ニ備候ス

ニ上警作命第二十二十一號上警日命甲第

三十一號受領ス

第十三部隊日々命令

二月二十二日



二月二十二日上海警備司令部日々命令ヲ以テ左ノ通り發令セル

第十三部隊長

陸軍歩兵少佐

坂本嘉四郎

第十三部隊附

陸軍工兵中尉

中西金吾

右者南京通信教育隊及雨花台教育隊教育視察ノ為二月二

十三日ヨリ二泊三日、豫定ヲ以テ南京ニ出張ヲ命ス

中 180



五月二十三日

晴

上海市中心区

- 一 一六〇十三作命第十五號下達入
- 二 金丸衛生伍長八本日三月分防疫材料ヲ受領ス
- 三 本日現員人員一七一名
- 四 一〇八〇隊長中西中尉南京出張ノ為出費入
- 五 上警命第三十三號第三十四號受領入
- 六 總出演習日勤務者以外全員〇九三〇出場
- 一 岡野中尉ノ指導ニヨリ各個教練並ニ行軍ヲ實施一六〇終了入
- 二 電工長連絡ノ為上海大同放送局ニ到リ一五〇〇歸隊入
- 三 給養掛ハ燃料ノ受領ヲナス
- 四 伊藤軍医少尉金家茂木隊ノ衛生狀況

40181

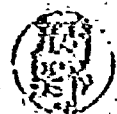
2202

<p>三 熊視察 爲出張 同日歸隊</p>	<p>七 龜田病院入院 中 歩兵一 等兵竹内 茂</p>	<p>夫 三〇〇 退院 一九〇〇 金家 宅 茂木 隊 復歸</p>	<p>八 三月二十日 出發 內地 還送 下 夕</p>	<p>尾澤 伍長 本日 上陸 大 隊 陸軍 病院 赤十</p>	<p>字 病院 言入 院</p>	<p>九 第十一 部隊 日 命令 下達 入</p>						
-----------------------	------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------	---------------------------------	------------------	---------------------------	--	--	--	--	--	--

昭和十三年三月十日

第十三部隊日々命令

二月二十三日



陸軍歩兵少尉 小嶋梅太郎
九記ノ通り第二種巡察ヲ命ス

巡察日時 二月二十五日 自一三〇〇 至一六〇〇

巡察區域 日本人町

中 182

2204

三 本日

人

二 本日

人

一 物品

二月二十四日
目録云

修用品

上海市中心区

二 医務宏

序

三 本日 現員

人員 一七二名

二月二十五日 一一八〇。南京出張中ノ隊長中西中尉歸隊ス

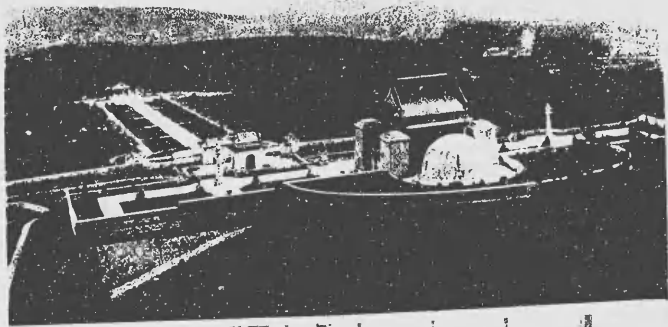
曇晴

二 上警日命甲第三十二號受領ス

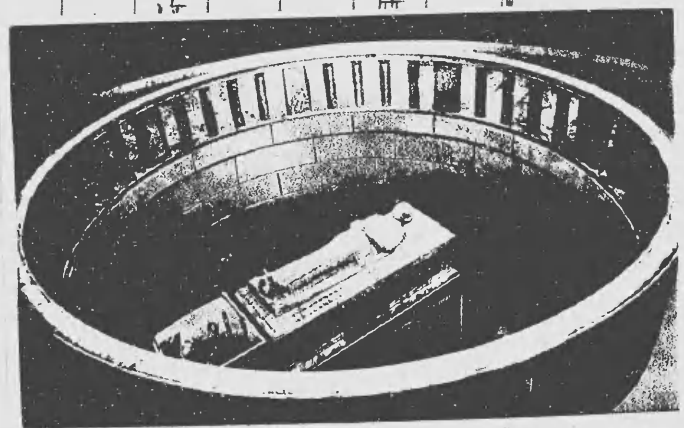
上海市中心区

三 〇九〇〇ヨリ下士官以下ニ対シ上海日本

人街引率外出ヲ許可ス



宜ヲ実施ス



順 補

2205
2206
2207

中 / 工
183

2205
2206
2207

○本日増員

人員一 (竹内一等兵退院)

二本日現員

人員一七二名

二月二十四日

曇

上海市中心区

一物品掛ハ本日吳淞補修(洗濯工場へ補修品洗濯品ノ輸送ヲナス)

二医務室ハ一〇〇第三第二小隊本部ノ順序ニテ月例身体検査ヲ実施ス

三本日現員

人員一七二名

二月二十五日

曇

上海市中心区

一八〇。南京出張中ノ隊長中西中尉歸隊ス

二上警日命甲第三十二號受領ス

三〇九〇ヨリ下士官以下ニ対シ上海日本人街引率外出ヲ許可ス

中~183

附中日録月報

○本日増員

人員一 (竹内一等兵退院)

○本日現員

人員一七二名

二月二十四日

曇

上海軍中

一 物品掛ハ本日吳淞補修(洗濯)工場へ補修品洗濯品ノ輸送ヲナス

二 医務室ハ一〇〇第三第三二小隊本部ノ順序ニテ月例身体検査ヲ実施ス

○本日現員

人員一七二名

二月二十五日

一八〇。南京出張中ノ隊長中田中尉歸隊ス

Handwritten notes: 中ノ工?

Handwritten notes: 183

2205
2206
2207

中~183



上海市中心区

晴

二月二十一日

二月二十一日

四本館日現首番で請願ス

人員一七二名

第十七三部隊日々命令下達ス

昭和十三・十 交納

2208

第十三部隊日々命令 二月二十六日

一、昭和十四年十二月二十三日附官報ヲ以テ尤、
通リ發令セラル

陸軍工兵軍曹
敍勲七等授瑞寶章

鷓 澤 國 雄

(昭和十四年十二月廿日附)



中 184

2209

二 給養掛ハ本日糧秣ノ受領ヲナス

二 本日 現員

人員 一七二名

二月二十七日 一 上警言命第三十四號上警言日命甲第三十三號

曇

受領ス

上海市中心區

二 一回ヨリ隊長ハ本部第二第三大隊ノ

内務検査ヲ實施ス

三 一八三〇中面中尉ハ兵二名ヲ帶同日本人

街茅ニ種巡察勤務ニ服務ス

四 伊藤軍医少尉ハ一三〇〇ヨリ上海陸軍病

院ニ診テ開催セル軍医分團研究會ニ

出席ニ〇〇〇歸隊ス

五 本日 現員

人員 一七二名

二月二十八日

小南 曇

上海市中心正

一 上 陸 軍 日 命 甲 第 三 十 四 號 受 領 ス

二 第 十 三 部 隊 日 々 命 令 下 達 ス

昭和十三年十月十日

2211

第十三部隊 日々命令

二月二十八日

一 明二十九日 左記要領ニ依リ 器材検査ヲ實施ス

左記

一日時 二月二十九日 自一四〇〇 至一六〇〇

二 場所 第十三部隊講堂及電工場

三 検査器材 有無線通信器材

四 検査範圍 本部及有線小隊ハ現在保管中ノモノ全部

無線小隊ハ通信所ニテ現ニ使用シテラサル屬品其他

五 検査官 中西 中尉

助手 淺見 軍曹

同 山田 伍長

2212

中~186

三一四〇〇隊長ハ講堂ニ於テ勅諭ノ學課ヲ
實施ス

四物品掛ハ吳淞補修(洗濯)工場ニ到リ補
修品及洗濯品ノ受領ヲナス

五医務室ハ「マ」ラリヤ檢血ノ結果陽性ノ
者ニ対シ本日ヨリ後療法ヲ實施ス

六本日現員

人員一七二名

二月二十九日

雪

一上警日命甲第三十五號受領ス
二別紙ノ通り第十三部隊日々命令下達ス

上海市中心区

第十三部隊日々命令 二月二十九日

陸軍歩兵中尉 岡野信次郎

右 上警副命第四十一號ニ基キ左記ノ通り第二種巡察ニ
服務スヘシ

左記

巡察日時 三月六日 自一三〇〇 至一六〇〇

巡察區域 日本人街

特ニ巡察スヘキ地區 乍浦路—海軍路

陸軍歩兵少尉 小嶋梅太郎

右 上警副命第五〇號ニ基キ左記ノ通り第二種巡察ニ
服務スヘシ

左記

2215

中 188

巡察自時

巡察區域

特巡察スヘキ地區

三月二十七日

日本人街

武昌路—吳淞路

自一九〇〇
至二〇〇〇

2216

第十三部隊日々命令

二月二十九日

陸軍歩兵一等兵

伊東康司

右者本部附ヲ命ス

陸軍歩兵一等兵

吉澤七郎

右者第三小隊ニ編入ヲ命ス

2217

中-189



陣中日誌川紙

陸軍

三	一四〇〇ヨリ本部第二第三小隊ノ畧材檢査ヲ實施ス
四	第三小隊鷓沢伍長松江ニ復歸ス
五	兵畧掛ハ一回〇〇一五三〇講堂及電工場ニ於テ通信畧材ノ檢査ヲ實施セリ
六	本日現員 人員 一七二名

2218

中 190

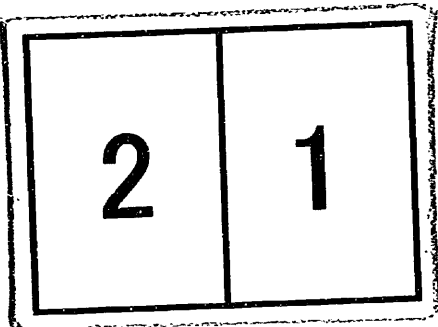
附表第一

獨立混成第十七旅團通信隊將校職員表（五二五調）		職名	役種兵科官等	氏名
長		現步兵少佐	坂本嘉四郎	
隊	附	豫歩兵中尉	岡野信次郎	
		第一小隊長（有線）	茂木文作	
		第二 <small>〃</small> （同）	小嶋梅太郎	
		第三 <small>〃</small> （無線）	中西金吾	
隊	附	豫主計少尉	尾崎作太郎	
同		豫軍醫少尉	伊藤登	

2220

中~191

分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A 3 版以上のため
文書等名	独立混成第十七旅團通信隊編成表 昭、一五、二、一七調
上記のとおり分割撮影したことを証明する。	

第三小队					第二小队					第一小队					部附	
長 中野 金吾					長 小嶋 梅太郎					長 石野 茂木 文作					部附 尾崎 作太郎 伊藤 登	
第五分隊	第四分隊	第三分隊	第二分隊	第一分隊	第三分隊	第二分隊	第一分隊	第三分隊	第二分隊	第一分隊	第三分隊	第二分隊	第一分隊	部附	部附	
長 曹 瀬戸 進	長 曹 鶴澤 國雄	長 曹 武石 克弘	長 曹 大窪 由知	長 曹 坂間 忠治	長 伍長 間 睦 倉造	長 伍長 成 頼 政	長 曹 鎌形 貞男	長 伍長 大村 吉雄	長 曹 中村 正六	長 曹 萩野 彦平	長 曹 鶴田 專司	長 曹 中村 正六	長 曹 萩野 彦平	長 曹 萩野 彦平	長 曹 萩野 彦平	長 曹 萩野 彦平
電			早	電	電	電	電	電	電	電	電	電	電	電	電	電
秋本 錦司	山崎 國泰	石川 善治	深川 善治	尾崎 善治	丹澤 善治	鈴木 善治	川島 善治	長谷川 善治	吉田 善治	田中 善治	小川 善治	平島 善治	片岡 善治	高橋 善治	鈴木 善治	菅田 善治
岩瀬 政夫	石川 保藏	兼坂 忠藏	依田 貞夫	青藤 実	岡田 道徳	清水 吉男	菊田 純太郎	江原 貞雄	湯本 貞雄	川村 大興	川村 大興	伊藤 英吉	伊藤 英吉	伊藤 英吉	伊藤 英吉	伊藤 英吉
計				計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計

1922

中~1922